

2026/7/14

分任契約担当官
陸上自衛隊函館駐屯地
第332会計隊長 田部 晴彦

第332会計隊におけるオープンカウンター方式による見積り依頼について

- 1 本リストは、オープンカウンター方式実施要領に基づく手続きが必要です。
- 2 本方式は随意契約を前提とした見積依頼であり、有効な見積書をもって申し込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積書をもって申し込みをした者を契約の相手方とします。

3 件名リスト

一連 番号	件 名	納入(履行) 場所	納期 (履行期限)	見積依頼書 公表日	見積書 提出期限	見積合わせの 日時	防衛省競争 参加資格	備 考
61	燃料地下タンク液面計補修	陸上自衛隊函館駐屯地 (函館地方協力本部)	8.12.18	8.7.14	8.7.24 0900	8.7.24 0930		

電話、メール、郵便等で対応できるものに関しては努めてこれらの手段をご利用いただくようお願いいたします。

- 4 仕様書（内訳書）の交付場所、契約条項を示す場所、問合せ先及び提出先
〒042-8567
北海道函館市広野町6番18号
陸上自衛隊函館駐屯地 第332会計隊契約班（担当：深田）
TEL：0138-51-9171（内線357・347） FAX：0138-51-9171（内線477） メールアドレス：332fin-na@inet.gsdf.mod.go.jp
※メールの場合はお手数ですが電話にて送付済の連絡をお願いします。
- 5 見積依頼公表場所及び公表期間
（1） 公表場所
函館駐屯地
北部方面会計隊ホームページ：<https://www.mod.go.jp/gsdf/nae/fin/>
（2） 公表期間
令和8年7月14日～令和8年7月24日

オープンカウンター方式による見積り依頼について

業者各位

分任契約担当官

陸上自衛隊函館駐屯地

第332会計隊長 田部 晴彦

毎度お世話になっております。

本駐屯地で行うオープンカウンター方式での随意契約を前提とした
見積りを依頼させていただきます。

1 見積書の提出要領

「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要項」及び

「標準契約書等の契約条項を承諾うえ見積りいたします。」と見積書の余白に記載してください。

※見積書の様式に指定はありませんが、別紙様式の見積書・入札書を参考にして下さい。
(必ずしも別紙様式である必要はありません。)

2 品 名 等

品 名	規 格	数 量	単 位	備 考
燃料地下タンク液面計補修	仕様書のとおり	1	ST	
	以下余白			

3 見積提出期限：令和8年7月24日

9時00分まで

4 見積提出場所：陸上自衛隊函館駐屯地 第332会計隊 契約班

5 決定方法：総 額

6 納入期限：令和8年12月18日

7 納入場所：陸上自衛隊函館駐屯地

8 契約書等の作成：作成する(ただし契約金額が100万円を超えない場合省略)

9 見積書提出要領 代表者の印影のついた見積書を下記の連絡先までFAXまたはメールをお願いします。(原本の郵送も可)
押印を省略する場合は担当者の氏名・連絡先を記載してください。
メールの場合は送付済の旨連絡をお願いします。FAXの送信については別紙「FAX方法」をご覧ください。

本件に対する問い合わせ先

郵便番号 042-8567

函館市広野町6番18号

陸上自衛隊函館駐屯地 第332会計隊 契約班

TEL 0138-51-9171 内線 357 担当 深田

FAX 0138-51-9171 内線 477

メール 332fin-na@inet.gsdf.mod.go.jp

仕様に関する問い合わせ先

※住所等は左記と同様

陸上自衛隊函館駐屯地

業務隊管理科

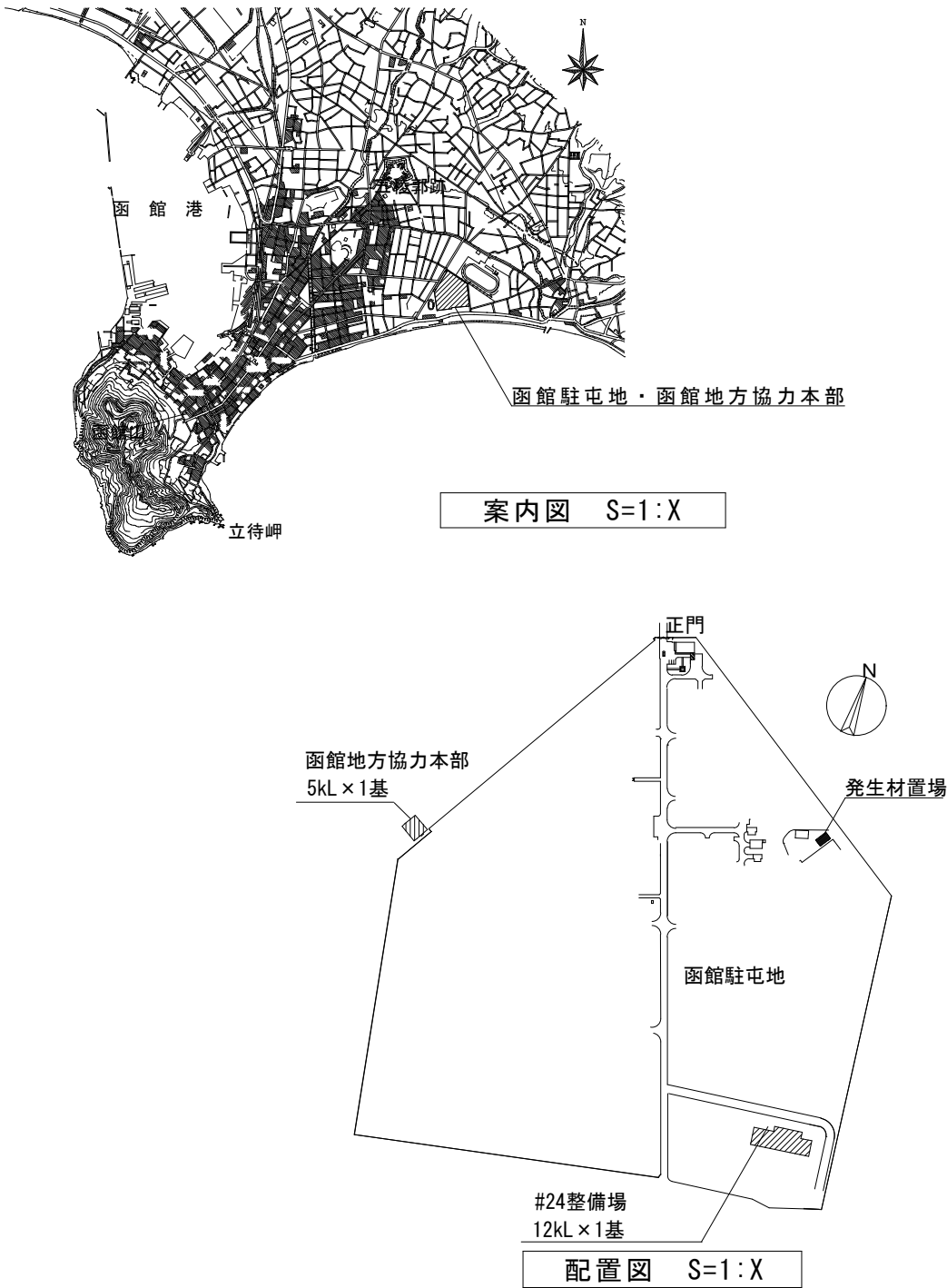
担当：五瀬(内線317)

仕 様 書

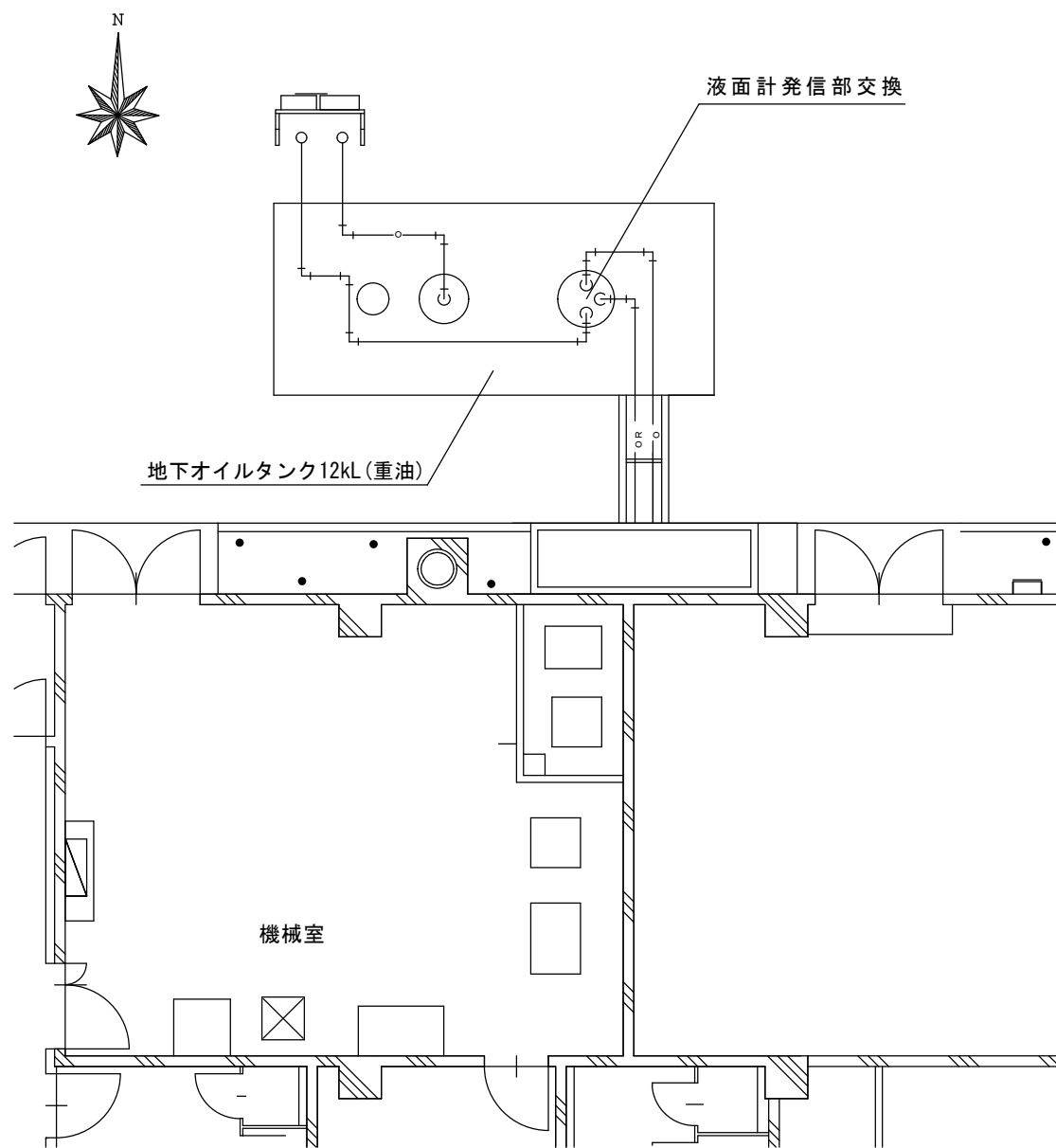
仕様書番号
第 4 6 号

- 1 工 事 件 名 : 燃 料 地 下 タ ン ク 液 面 計 補 修
- 2 工 事 場 所 : 函 館 市 広 野 町 6 番 1 8 号 陸 上 自 衛 隊 函 館 駐 屯 地
函 館 市 広 野 町 6 番 2 5 号 自 衛 隊 函 館 地 方 協 力 本 部
- 3 工 事 概 要 : 函 館 駐 屯 地 # 2 4 整 備 場 地 下 タ ン ク 1 2 k L (重 油)
函 館 地 方 協 力 本 部 地 下 タ ン ク 5 k L (灯 油)
液 面 計 発 信 部 交 換 2 箇 所

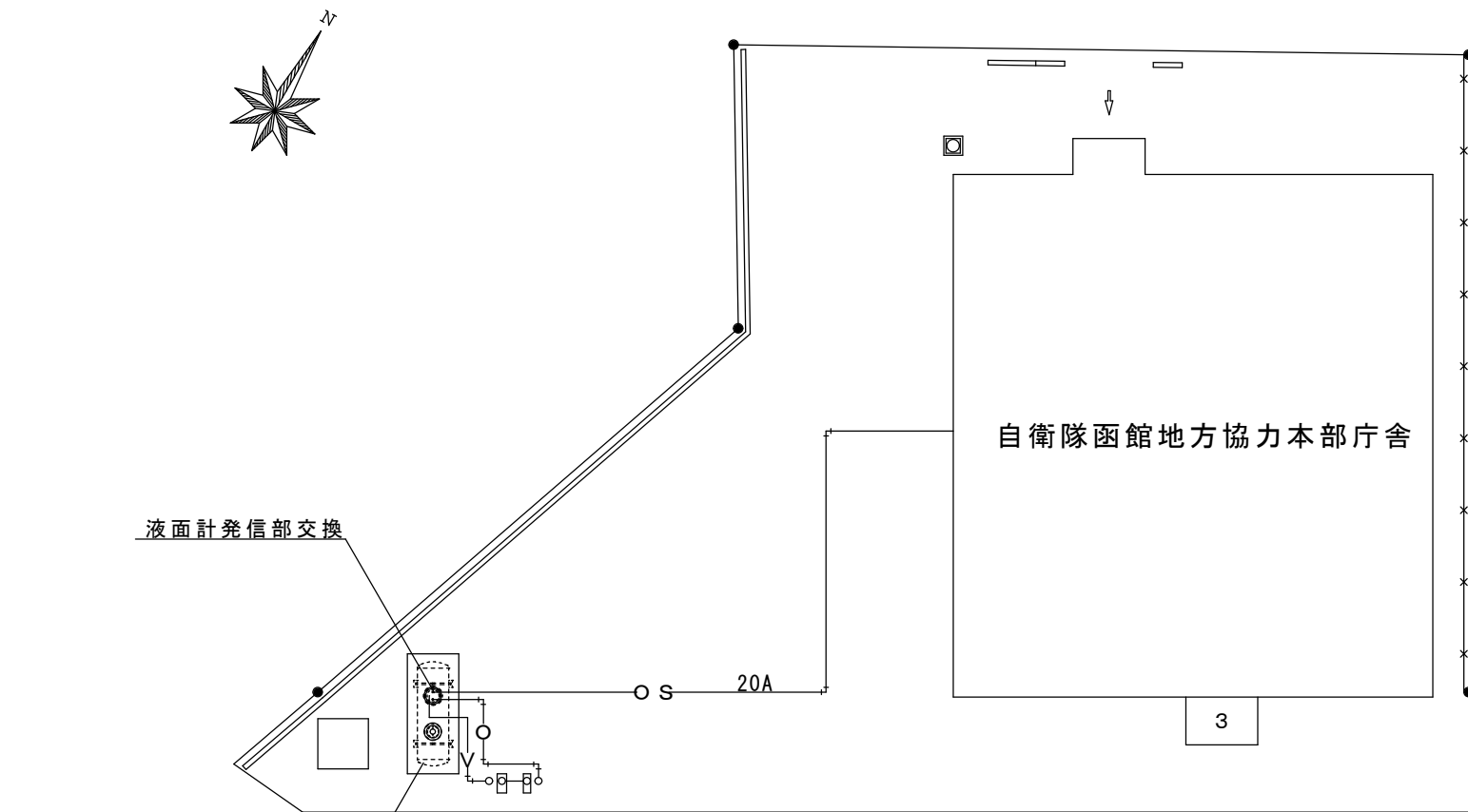
	項 目		内 容
4 一 般 事 項	(1)	総 則	本仕様書及び図面は、陸上自衛隊函館駐屯地「燃料地下タンク液面計補修」について必要な事項を規定する。
	(2)	施 工	本工事は仕様書に規定するほか関係法令規制を厳守するものとする。
	(3)	契約業者	本工事の契約業者は、公的資格を保持すると共に点検技術を有し、工事を完全に遂行できる能力を具備するものとする。
	(4)	現場管理	ア 現場は、常に諸材料、その他の整理及び清掃を行い、火災等の事故防止に万全を期する。 イ 現場及び許可された場所以外への無断立入等は、厳禁とする。 ウ その他部隊側の規則、指示に従い遅滞なく作業を行う。 エ 出入口及び危険性のある場所には、危険表示等の処置を行う。
	(5)	現状回復	本工事に起因し発生した事故及び機能不良は、契約業者の負担において直ちに現状回復のための、補修及び機能補償を行う。
	(6)	発生材処理	鉄屑類は駐屯地構内の指定場所に堆積し、それ以外のものは、業者処分とし、マニフェストの写しを提出するものとする。
	(7)	疑 義	本仕様書及び図面の内容に明記のない時、又は疑いを生じたときはすべて監督官と協議する。
	(8)	書類整理	書類の整理は、請負業者において監督官の指示通り遅滞なく行う。
	(9)	写 真	着手前・実施中及び完成後、その他監督官の指示により撮影し、整理（A 4－S 版）して提出する。
	(10)	後片付け	本工事完了に際しては、現場の後片付け及び清掃を実施する。
	(11)	補償期間	本工事完了後 1 年間における施工の不備等による不具合は施工者の負担で無償修復とする。
5 特 記 事 項	(1)	検査・監督	ア 作業実施にあたっては、監督官立会のもとに行う。 イ 工事完了後、本仕様書に基づき検査する。



工 事 件 名	燃 料 地 下 タ ン ク 液 面 計 補 修				図 面 番 号	1 / 2
図 面 種 別	仕 様 書 ・ 案 内 図 ・ 配 置 図				縮 尺	図 示
業 務 隊 長	管 理 科 長	営 繕 班 長	工 事 企 画			設 計
陸 上 自 衛 隊 函 館 駐 屯 地 業 務 隊 管 理 科					令 和 8 年 7 月 1 0 日	



#24整備場配置図 S=1:100



函館地方協力本部配置図 S=1:300

撤去及び新設機器

品 名	型 番 等	数 量	備 考
液面計発信部	ELM-201型	1	#24整備場
液面計発信部	ELM-201型	1	函館地方協力本部

- 1 新設機器は、(株)工技研究所製または同等品以上とする。
- 2 取付後、異常がないことを確認する。

工 事 件 名	燃料地下タンク液面計補修	図 面 番 号	2 / 2
図 面 種 別	配 置 図	縮 尺	図 示

市場価格調査

お世話になっております。
市場価格調査依頼書を送付させていただきます。
ご協力よろしくお願いいたします。返信期限 7/23

業者名

No.	品 名	規 格	数量	単位	単 価	金 額
1	燃料地下タンク液面計補修	仕様書のとおり	1	ST		
		以下余白				
	合 計					

入札書
見積書

金額¥

品名	規格	単位	数量	単価	金額
納入場所				納期	
入札（契約）保証	免除	入札（見積）書有効期			

上記の公告又は通知に対して「入札及び契約心得」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾の上、入札見積りいたします。

また、当社（私（個人の場合）、当団体（団体の場合））は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

年 月 日

分任支出負担行為担当官（分任契約担当官）

陸上自衛隊〇〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇〇 殿

住 所
会 社 名
代表者名
担当者名
連 絡 先

注：押印を省略する場合には担当者名及び連絡先を記載すること。

部外から函館駐屯地へFAXを送信する方法

区分	FAX電話一体型（受話器有リタイプ）	業務用FAX（受話器無しタイプ）	
外観			
番号操作	0138-51-9171+ 477 函館駐屯地局線（代表）	※0138-51-9171+PPPPPP+ 477 ※ポーズ/リダイヤルボタン	オンフック +0138-51-9171+ 477 ※オンフックボタン又はモニター、スピーカーボタン
送信要領	① 原稿をセット ② 受話器を上げ駐屯地代表番号をダイヤル ③ 音声ガイダンスが流れるので内線番号を入力 ④ 「ピー、ピー」というFAX信号を確認した後、「スタート又はファックス」ボタンを押し受話器を下す。 ⑤ FAXが送信されます。	① 原稿をセット ② 駐屯地代表番号を入力、続けて[ポーズ/リダイヤル]ボタンを6回押した後、内線番号入力して「スタート又はファックス」ボタンを押す。 ③ 音声ガイダンス開始後に内線番号（ピ・ポ・パ）と送出されFAXが送信されます。	① 原稿をセット ② オンフックボタンを押し、駐屯地代表番号を入力 ③ 音声ガイダンス開始後に内線番号を入力 ④ 「ピー、ピー」というFAX信号を確認した後、「スタート又はファックス」ボタンを押す。
機能ボタンの一例		